

食の学習会 主催：京都府生協連

食べものから 経済のしくみを解き明かす ～食と農のこれからを考える～



異常気象や物価高などによって、食と農を取り巻く状況は、私たちの暮らしに深刻な影響を与えています。世界では、食糧やエネルギーをめぐる戦争や経済的格差が広がり、その背景には資本主義経済が抱える構造的な問題が横たわっています。この学習会では、食と資本主義の関係を研究している平賀緑さんに、身近な「食べもの」を入口に、分かりやすくお話しいたします。

持続可能な農と豊かな食の未来をつくるために、私たち市民や生協に何ができるのか、共に考えませんか？

日時：10月15日（木）13:30～15:30
会場：コープ御所南ビル4階会議室

参加費
無料

定員
20名

プログラム

この不安定な時代に食を
どう確保できるのか？

食料の値上がりに
私たちはどう対処
したらいい？

●講演（80分）

講師：平賀緑氏（京都橘大学経済学部准教授）



広島出身。1994年に国際基督教大学卒業後、香港中文大学へ留学。新聞社、金融機関、有機農業関連企業などに勤めながら、食・農・環境問題に取り組む市民活動を企画運営。食と資本主義の歴史、植物油を中心とした食の政治経済を研究。ロンドン市立大学修士（食料栄養政策）、京都大学博士（経済学）。

●グループワーク（15分）

講演内容をふまえ、少人数で感想交流などをおこないます

●全体交流・質疑応答（20分）



【著書】『食べものから学ぶ世界史』（2021年）／『食べものから学ぶ現代社会』（2024年）／『お金儲けしない経済学』（2026年、岩波ジュニア新書）／『植物油の政治経済学』（昭和堂、2019年）／『A Business History of Soy』（Routledge、2025年）など

お申込み・お問合せ 京都府生協連

TEL:075-251-1551 FAX:075-251-1555

E-mail: info@kyotofu.coop

<https://business.form-mailer.jp/fms/ff34c5c0334103>

いただいた個人情報は学習会開催のために利用し、その他の目的には一切利用しません



申込締切
10/7
(水)

